

-(으)ㄴ 겸

～かたがた、～も兼ねて

二つの目的を一度に果たすことを示します。日本語の「かたがた」「兼ねて」に当たります。

■ つけ方

語幹	形	例
パッチムなし	-ㄴ 겸	쉬다 → 쉴 겸
パッチムあり	-을 겸	먹다 → 먹을 겸
二つ並べる	-(으)ㄴ 겸 -(으)ㄴ 겸	실 겸 구경할 겸
名詞	겸	아침 겸 점심
後ろ	移動・行為	나갔어요・갔어요 など
分かち書き	겸 は依存名詞	실 겸

■ 使い方と注意

二つの目的を兼ねます。바람도 쉴 겸 산책을 나갔어요（風にも当たろうと散歩に出かけました）。

二つ並べる形が典型です。실 겸 구경할 겸 여행을 갔어요（休むのと観光を兼ねて旅行に行きました）。日本語の「～も兼ねて」と同じ発想です。

名詞にもつきます。아침 겸 점심（朝食兼昼食）。日本語の「兼」と同じ使い方で、漢字語の知識がそのまま生きます。

-(으)러 との違いは、러 が単一の目的、겸 がついで目的を示す点です。

■ 例文

- 1 바람도 쉴 겸 산책을 나갔어요.
風にも当たろうと散歩に出かけました。
- 2 실 겸 구경할 겸 여행을 다녀왔습니다.
休むのと観光を兼ねて旅行に行ってきました。
- 3 운동도 할 겸 계단으로 올라갔어요.
運動も兼ねて階段で上りました。
- 4 인사도 드릴 겸 찾아뵈었습니다.
ご挨拶も兼ねてお伺いしました。
- 5 아침 겸 점심을 먹었어요.
朝食兼昼食を食べました。
- 6 공부도 할 겸 도서관에 갑니다.
勉強も兼ねて図書館に行きます。

■ 紛らわしいもの

-(으)러
単一の目的で、移動動詞としか組めません。겸 はついで目的です。
먹으러 가요. (目的) / 먹을 겸 가요. (ついでに)

-(으)려고
意図を示します。겸 は二つの目的を兼ねる点の違いです。
쉬려고 (意図) / 실 겸 (兼ねて)

겸(名詞)
名詞に直接つく用法です。「兼」と同じ使い方です。
아침 겸 점심

■ まちがえやすい点

- ✕ 실겸
○ 실 겸
겸 は依存名詞なので分かち書きします。
- ✕ 먹을 겸만 갔어요.
○ 먹을 겸 구경할 겸 갔어요.
二つ並べるのが自然です。
- ✕ 좋을 겸
○ 形容詞には使いにくい
目的を示す形なので動詞につけます。